

第2回

セーリング専門部会

セーリング リハーサル大会 概要説明資料

August 29, 2025



TABLE OF CONTENT

- 01 開催目的
- 02 開催概要
- 03 本大会との違い
- 04 会場レイアウト案
- 05 懸案事項



開催目的

- (1) 会場地市町村及び関係競技団体の競技会運営能力の向上を図り、国スポの円滑な開催に資する。
- (2) 県民の国スポ及び競技に対する関心を高め、理解を深めるとともに、国スポ開催の気運醸成を図る。

第81回国民スポーツ大会競技別リハーサル大会開催基準要項より抜粋
(宮崎県実行委員会作成)



国スポを成功させるために、

- ①自治体や競技団体の運営力を高め、
- ②県民の関心と理解を広げる。

開催概要

大会名

高松宮妃記念杯第72回全日本実業団ヨット選手権大会
第26回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会
2026年全日本セーリング選手権大会

日程

令和8年8月21日(金)～24日(月) ※21日は計測日

場所

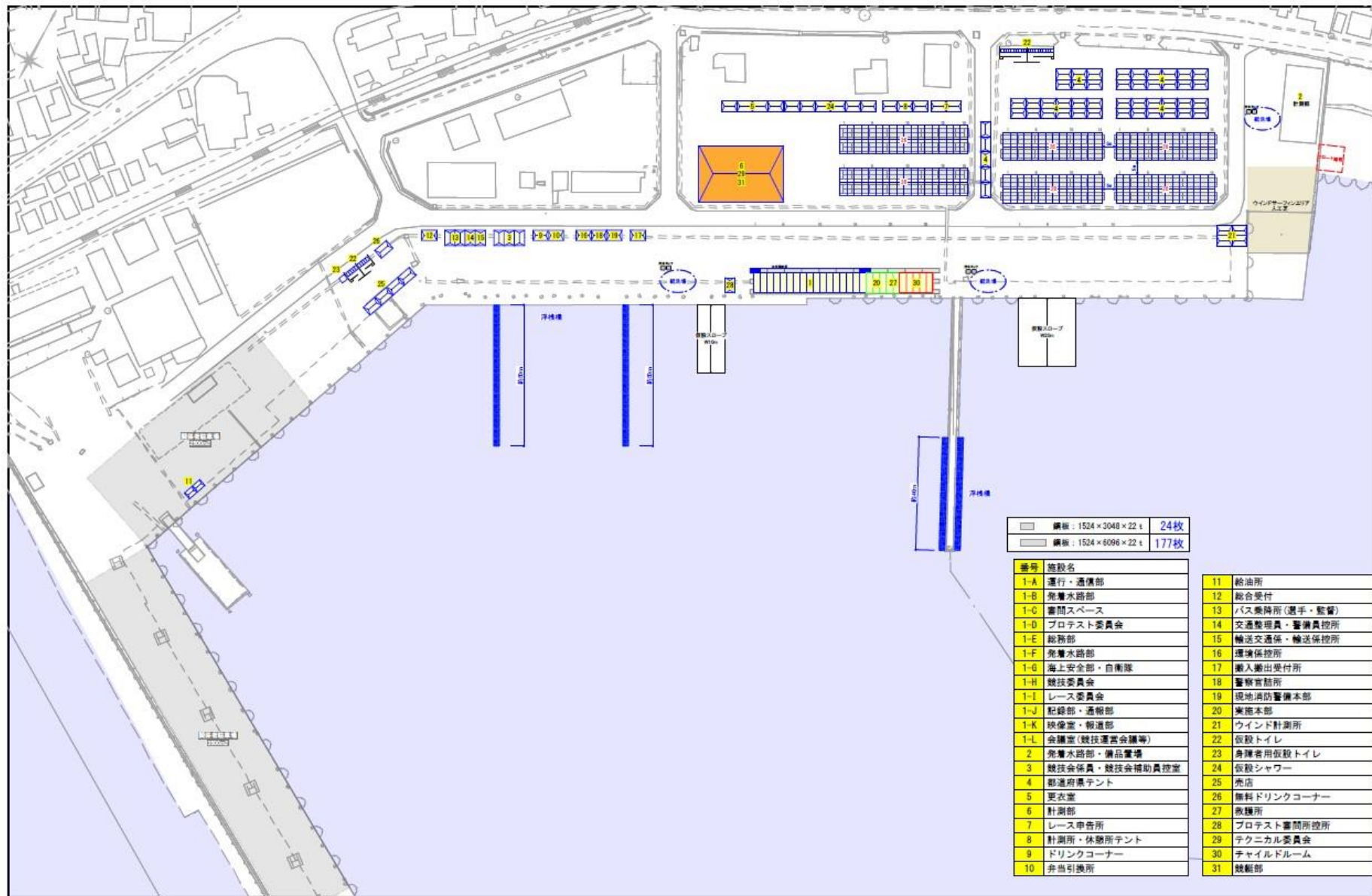
日南市大堂津特設セーリング会場

本大会との違い

	リハーサル大会	本大会
日数	4日間 (計測1日+レース3日)	5日間 (計測1日+レース4日)
主催	公益財団法人日本セーリング連盟 全日本実業団ヨット連盟 / SS協会 日南市 / 宮崎県セーリング連盟	公益財団法人日本スポーツ協会 文部科学省 / 宮崎県 / 日南市 公益財団法人日本セーリング連盟
種目	470級/スナイプ級/SS級/420級 /ILCA7級/ILCA6級/国スポWS級/ テクノ293級 8種目 計149艇	470級/SS級/420級/ILCA7/ ILCA6級/国スポWS級 6種目 計329艇
参加者数	延2,912人	延11,005人
県補助率	施設整備費補助金 10/10 運営交付金 1/2	施設整備費補助金 10/10 運営交付金 2/3 おもてなし事業 82.5万円

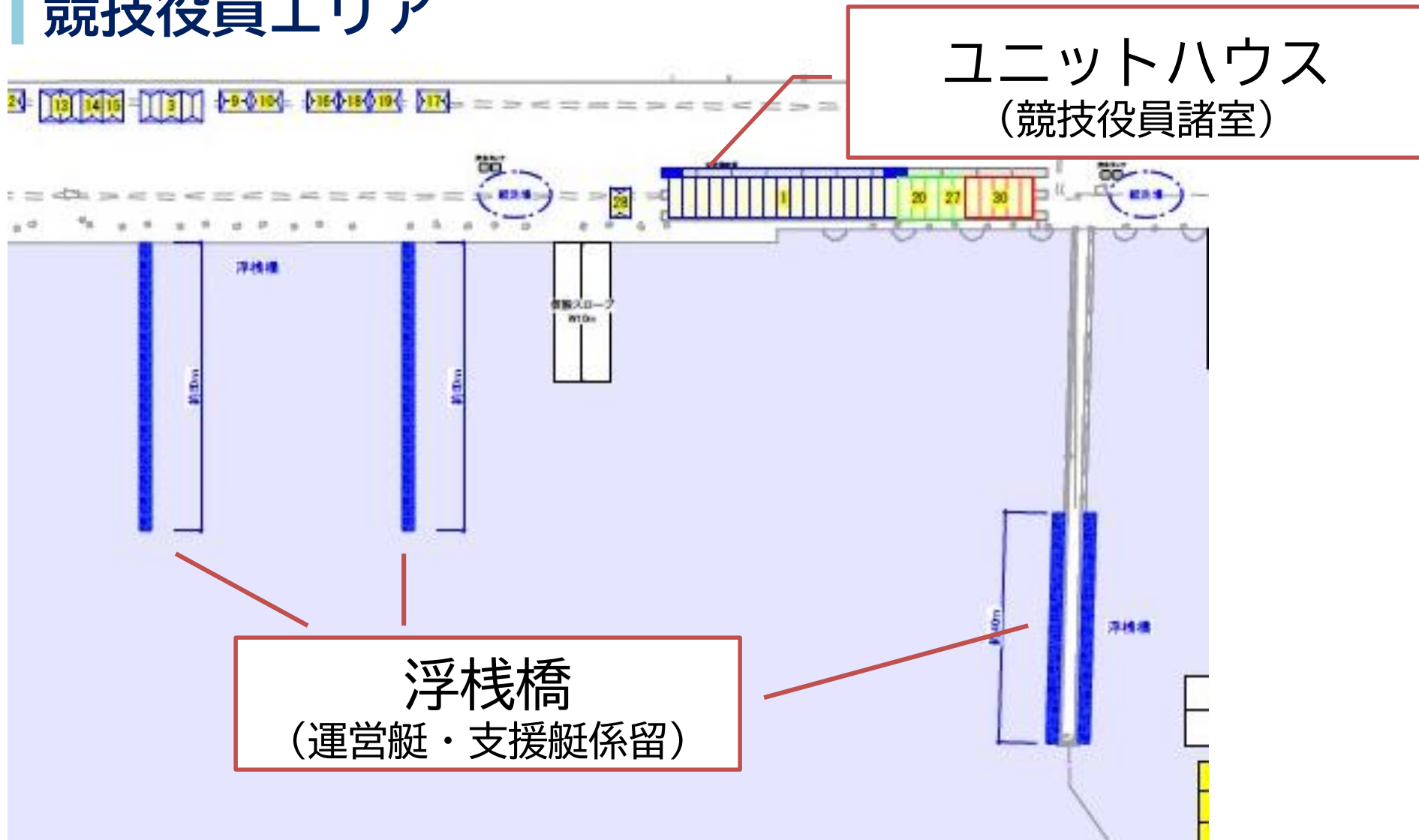
※種目, 参加者数は、佐賀県唐津市実績

会場レイアウト案



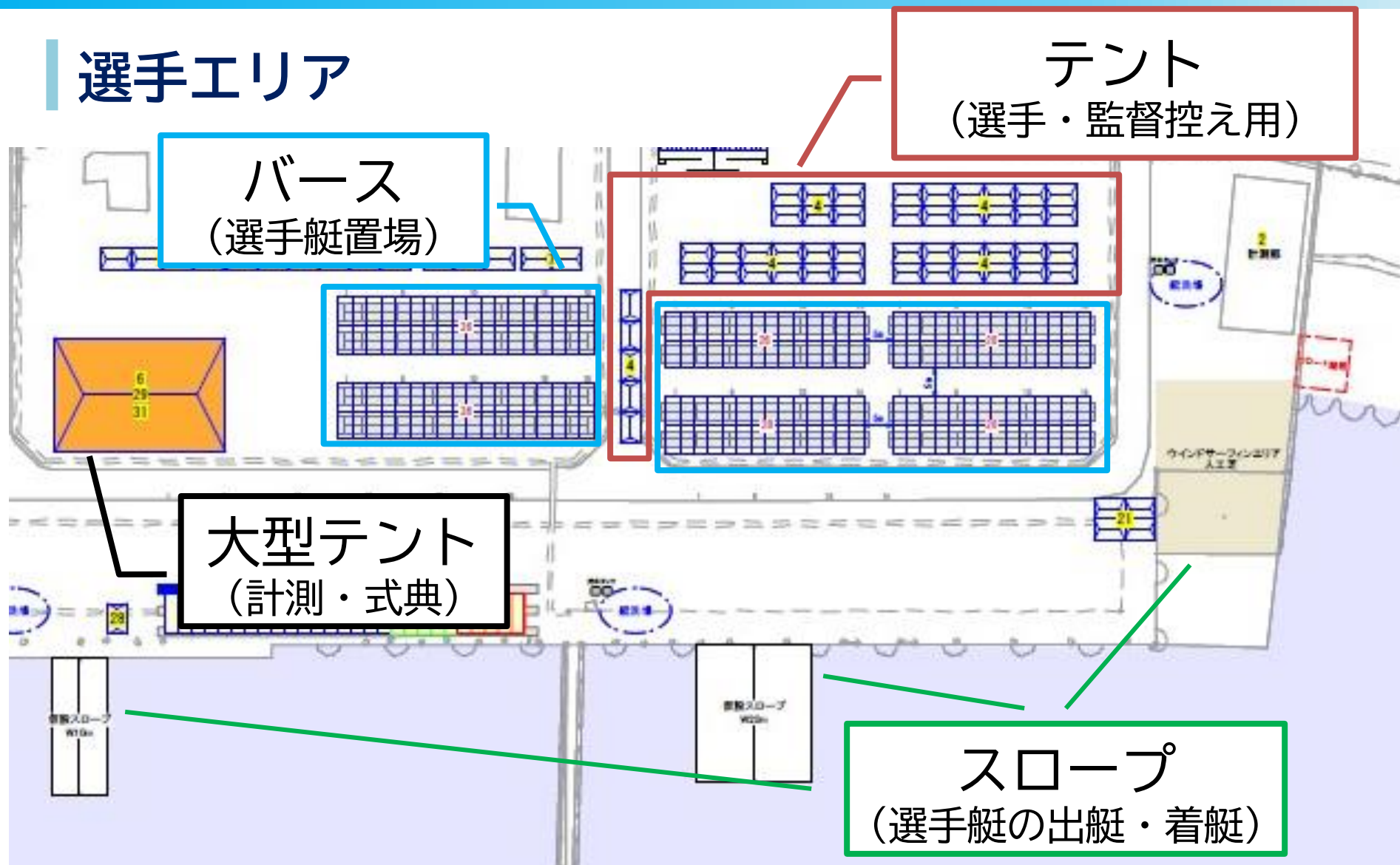
会場レイアウト案

競技役員エリア



会場レイアウト案

選手エリア

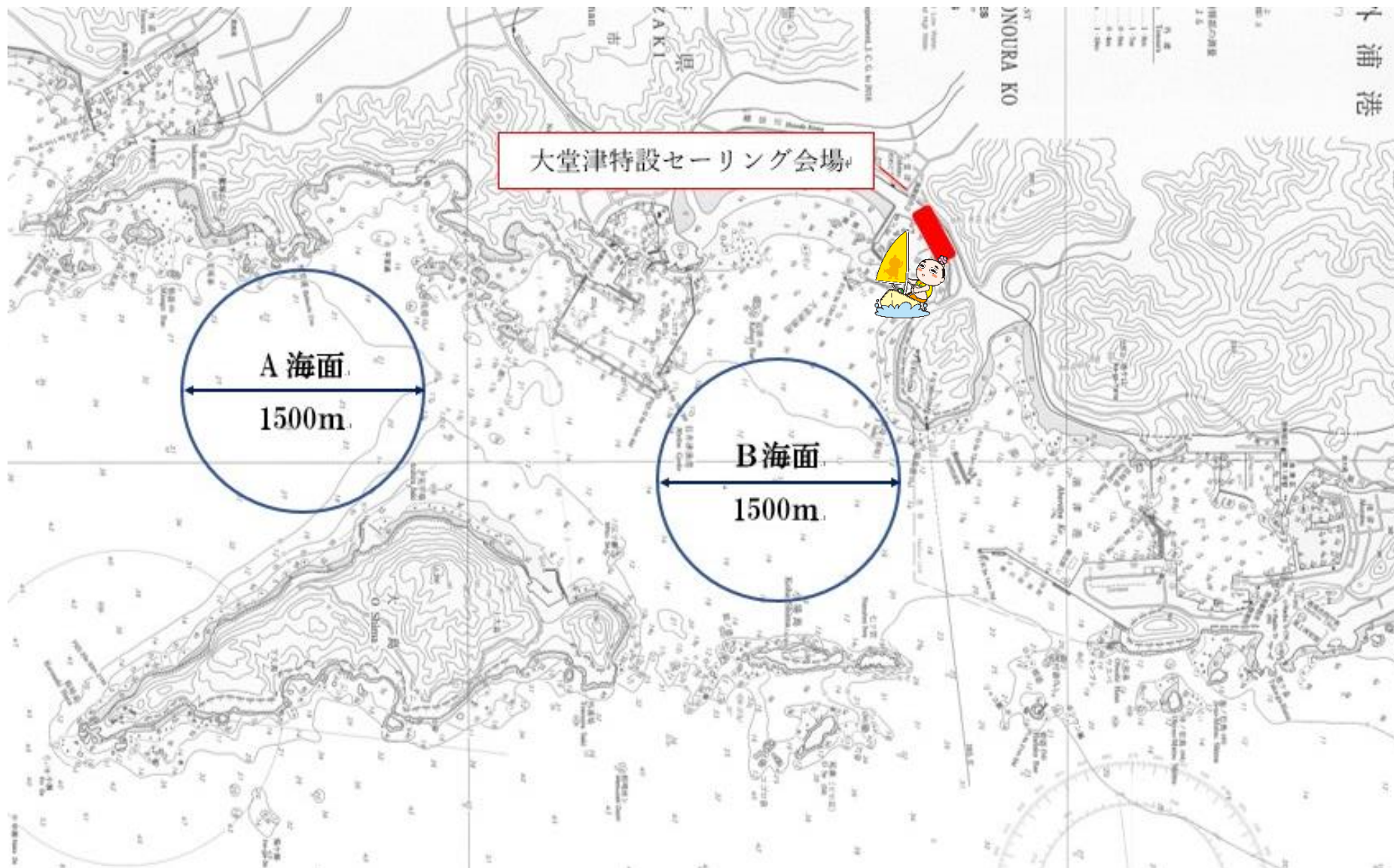


会場レイアウト案

一般観覧者エリア



会場レイアウト案



懸案事項



暑熱対策

● 原因

例年より開催時期が3週間前倒しとなり、真夏の高温環境での開催となる。

● 解決策

会場内にミストシャワーやドリンクコーナーを設置し、来場者・選手の熱中症予防を徹底する。



運営体制の構築

● 原因

多くの役員が必要であるが、他大会と連続しての開催となり、役員やスタッフの確保が困難。

● 解決策

競技団体と早期かつ継続的に調整し、役員の割り当てと確保を計画的に行う。



経費の削減

● 原因

既存施設が不足しており仮設物が多く必要。さらに本大会と比べ、県の補助率も低い。

● 解決策

地元業者への分散発注により、安価かつ効率的に施工可能な体制を整える。